

Brief uit Namibië

～ナミビアからのお手紙～

ナミビア通信 第2号

2025年6月

JICA 海外協力隊 2024-2 次隊

環境教育 星野みなみ

みなさんこんにちは！JICA 海外協力隊ナミビア派遣の星野です。日本は本格的な夏が始まった頃でしょうか。こちらナミビアは乾季で一番寒い時期になり、朝は気温 5℃以下、7時半まで陽が登らずなかなか布団から出られない日々です🌤

今回は首都のウィントフックと、私の任地、オウチョについて紹介したいと思います👩🏫

Windhoek

ナミビアの首都ウィントフックは、ナミビアの中央に位置しています。標高は約 1700m と意外と高いです。そして、皆さんが想像するアフリカとは違い、ドイツの影響を受けているためヨーロッパと勘違いするような街並みで、道路も綺麗に整備されています。



ウィントフックのシンボルとなっているキリスト教会と街並み



昔ながらのドイツ風の時計塔



毎週土曜の午前には開かれているグリーンマーケット



おしゃれなカフェとおしゃれなオフィス

その一方で、ドイツの植民地時代とアパルトヘイト時代に分けられた黒人専用の住みにくい土地(ロケーションと呼ばれています)には今でも貧困層の方が住んでいますが、未だにライフラインの整備が行き届いていません。こう言った土地は首都だけでなく他の街にも存在しています。



車の中から撮影したロケーション地区の家



ロケーション地区に入る所にあるマーケット

スマホを盗られてしまう可能性が高いため、ロケーションの写真はあまり撮れていません。

O u t j o

私の任地、オウチョはナミビア北部のクネネ州にあります。小さな町ですが、ナミビアで有名な観光地「エトーシャ国立公園」の玄関口となる町なので、連日多くの観光客が訪れ、オウチョのスーパーでサファリに出かける買い物をしています。そのため、いくつか可愛いお土産屋もあり、入るたびに何か買っています🍌(笑) おしゃれなベーカリーやレストランもありますよ🍌



町の入口にあるウェルカムオブジェ



お土産屋さん



可愛い木彫りの置き物🍌



フотスポットにもなっています🍌



オウチョと言えばオウチョベーカリー🍌



店内もおしゃれです



パンやケーキ、ドーナツの他に
ピザやハンバーガーなどもあります

私は休みの日にオウチョベーカリーにすることが多いので、ナミビアに来る際はぜひオウチョにも立ち寄って、オウチョベーカリーを覗いてみてください👀

オウチョはこれから私が1年9ヶ月住む町なので、ローカルなオウチョもたくさん発掘して皆さんにお届けしたいと思います。

おまけ



たくさん持ってきたブラックサンダーをナミビアの子たちに配ったら、大人気でした🍌⚡